

大留交差点が

道内の国道で初！

ラウンドアバウト

に変わります



北海道内で初のラウンドアバウトとして、現在、令和元年10月31日を工期末とし、改良工事が進められています。

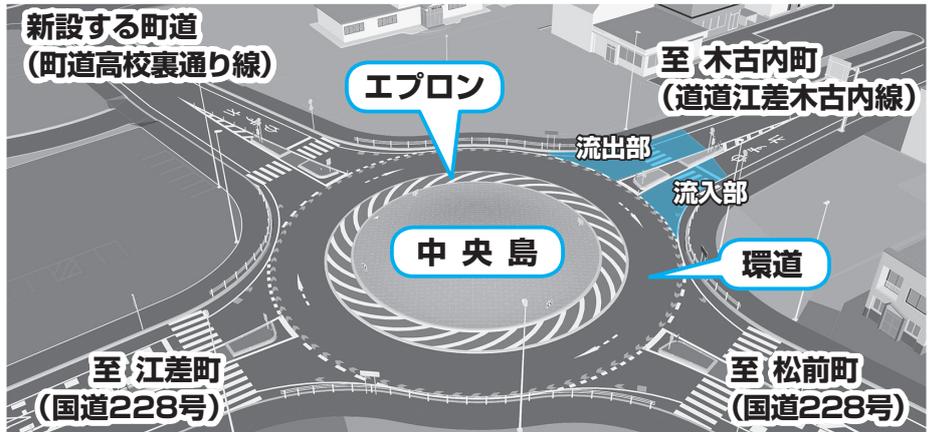
現在は一時的に交通整理員誘導のもとラウンドアバウト内を走行していますが、通行に不安を持たれている方も多いことと思われるので、ここではラウンドアバウトの通行方法などについて特集します。

ラウンドアバウトってなに？

ラウンドアバウトは円形の平面交差点で環道内において車両が時計回りに通行しかつ、進入する車両によりその通行を妨げられない交通が確保できる交差点です。



環状交差点標識
(ラウンドアバウト)



ラウンドアバウトの通行方法



- ①時計回り通行・徐行 (進入・退出は左折のみ)
- ②交差点内 (環道) を走っている車が優先
- ③退出前は必ずウインカーを点滅

→ 環状交差点内を走行している車両が優先です。右側から環道内を走行してくる車両がいる場合は一時停止、いない場合は徐行で進入できます。

歩行者、右からの車両に注意して徐行で進入。
 ※歩行者がいる場合は一時停止。
 ※進入時はウインカー不要。

出ようとする時は出口手前から必ずウインカーを出す。
 ※自転車と歩行者に注意。

交差点内は右回りで一方通行。右から来る車や歩行者に注意し、必ず徐行で進入。出る時は必ずウインカーを出す。